

平成 30 年 11 月 30 日

平成 30 年冬のボーナスの使い道に関する調査について

株式会社 鹿 児 島 銀 行
株式会社 九 州 経 済 研 究 所

[調査の概要]

調 査 目 的	県民の平成 30 年冬のボーナスの使い道に関する動向を調査し、卸・小売事業者や金融業などの事業活動に利用してもらうことを目的とする。
調 査 時 期	平成 30 年 10 月下旬
調 査 対 象	鹿児島銀行の県内本支店窓口来店者のうち、冬のボーナスがある家庭の方
調 査 方 法	回答者本人が記入(無記名式)
回 答 数	有効回答数 597 人
回 答 者 属 性	【性別】 男性 37.4% 女性 62.6% 【年齢別】 10代 0.9% 20代 20.0% 30代 20.9% 40代 26.9% 50代 22.6% 60代 7.2% 70代以上 1.5%

【調査結果のポイント】

- ① 冬のボーナスの使い道は「生活費の補てん」(64.3%) が最多で、「貯蓄・資産形成」(45.0%)、「衣料品等の購入」(39.5%)、「旅行・レジャー費」(36.8%) と続いた。依然として生活防衛意識が強い傾向がうかがえる。
- ② 前回調査(平成 29 年冬)と比較すると、「貯蓄・資産形成」「交際費」「旅行・レジャー費」「外食費」などの割合が減少した一方、「生活費の補てん」「教育費」などは高まった。

1. 平成 30 年冬のボーナスの使い道について

平成 30 年冬のボーナスの使い道について尋ねたところ、「生活費の補てん」(64.3%) が最多で、次いで「貯蓄・資産形成」(45.0%)、「衣料品等の購入」(39.5%)、「旅行・レジャー費」(36.8%) と続いた(図表 1-1)。

前回調査(平成 29 年冬)と比較すると、「貯蓄・資産形成」「交際費」「旅行・レジャー費」「外食費」などの割合が減少した一方、「生活費の補てん」「教育費」

などは高まった。

景気回復に伴い、所得環境が改善する中、冬の長期休暇を利用した旅行や衣料品等の購入など消費やレジャーにボーナスの一部を充てる動きがみられる。ただ、毎月の赤字補てんや、将来への備えといった生活防衛に充てる意向が高く、この傾向は昨年よりも強まっている。

消費・レジャーに関する具体的な使い道では、「忘年会等の交際費」（20代・女性）、「海外旅行」（30代・女性）といった声があったほか、スマートフォンや家電の購入、ローン返済、お歳暮の購入費など様々なものが挙げられた。

男女別にみると、「生活費の補てん」「教育費」と回答した割合は女性より男性が高かった（図表 1-2）。一方、女性は「貯蓄・資産形成」「旅行・レジャー費」「理美容費」の割合が男性より高く、貯蓄を優先しながらも積極的な消費が期待される。

使い道のうち、「**貯蓄・資産形成**」を選択した理由は、「将来の生活費補てんのため」が50.0%と最も多く、次いで「老後資金の蓄え」「特に目的はないが将来の支出のため」（いずれも35.6%）、「将来の教育費のため」（30.5%）と続いた（図表 2-1）。将来への備えが上位を占め、前年よりその傾向が強まった。

年代別にみると、「将来の教育費のため」が30代では2番目に多く、40代では最多となっており、子育て世代では増加する教育費に備えようとしている（図表 2-2）。50代以上では「老後資金の蓄え」が最多となっている。

「**貯蓄・資産形成**」の主な手段は、「預貯金（円建て）」が88.3%と突出している（図表 3）。次いで、「投資信託」（23.8%）、「貯蓄型の生命保険」（18.5%）と続いた。

以上

【本件に関するお問い合わせ】 ㈱九州経済研究所（Tel 099-225-7491）

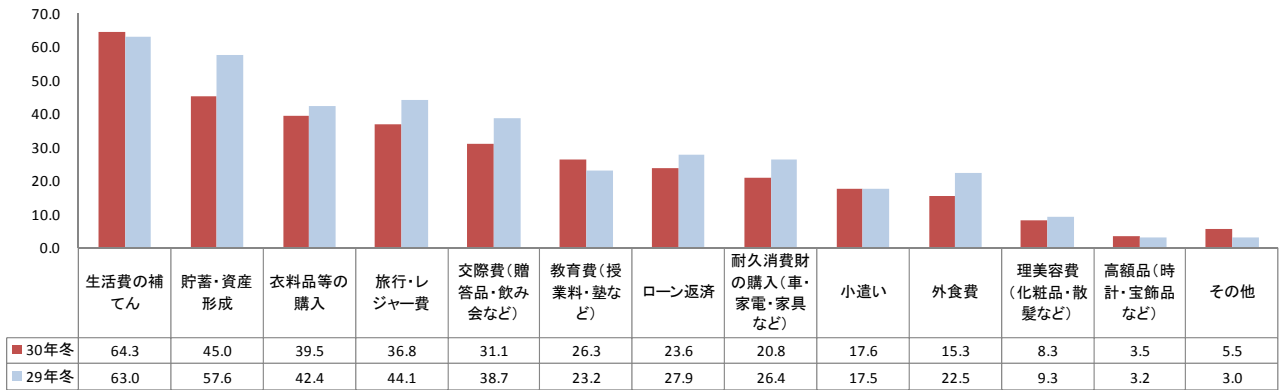
<参考>

冬のボーナスの具体的な使い道（一部抜粋）

年齢	性別	具体的な使い道	年齢	性別	具体的な使い道
10代	女性	旅行・貯蓄	40代	女性	住宅ローン、教育費（塾代など）
10代	女性	外食や洋服の購入	40代	女性	教育費の支払い、旅行、お歳暮の購入
20代	女性	忘年会等の交際費	40代	女性	家のリフォーム代
20代	男性	旅行費、貯蓄、ローン返済（マイカーローン）	40代	男性	家族旅行
20代	男性	スマートフォンの買い替え	40代	女性	子供の進学準備（ランドセル・机等）
20代	男性	生活費の補てん、外食費用	40代	男性	少しでも貯蓄に回したい
20代	男性	奨学金返済等	40代	女性	子供の成人式。親の祝い事。
20代	女性	美容院代、服の購入	50代	男性	子供の大学授業料
30代	女性	海外旅行費	50代	女性	お年玉、お歳暮など
30代	女性	子供の洋服まとめ買い、旅行代金、貯蓄	50代	女性	正月用品、旅行、服など
30代	女性	お歳暮、年末年始の交際費（外出）	50代	男性	4Kテレビ、自動車買い替え
30代	男性	親を旅行に連れて行く	60代	女性	テレビ・エアコン購入、出産祝等
30代	男性	ローン返済、家電買い替え	70代以上	女性	年末年始の休みに少しゴージャスに使いたい。

【平成30年冬のボーナスの使い道について】

図表1-1 冬のボーナスの使い道

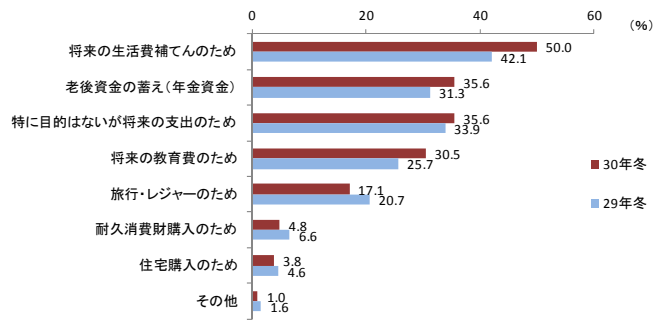


注)複数回答、図表1-2も同じ

図表1-2 冬のボーナスの使い道(男女別)

項目	全体	男(A)	女(B)	差(A)-(B)
生活費の補てん	64.3	75.3	59.4	▲15.9
貯蓄・資産形成	45.0	34.1	53.2	▲19.1
衣料品等の購入	39.5	34.1	42.2	▲8.1
旅行・レジャー費	36.8	27.8	41.7	▲13.9
交際費(贈答品・飲み会など)	31.1	31.4	31.6	▲0.2
教育費(授業料・塾など)	26.3	33.2	21.1	▲12.1
ローン返済	23.6	26.9	21.4	5.5
耐久消費財の購入(車・家電・家具など)	20.8	26.9	15.8	11.1
小遣い	17.6	19.3	16.6	2.7
外食費	15.3	13.9	16.8	▲2.9
理美容費(化粧品・散髪など)	8.3	0.9	12.8	▲11.9
高額品(時計・宝飾品など)	3.5	2.7	3.2	▲0.5
その他	5.5	6.3	5.1	1.2

図表2-1 「貯蓄・資産形成」を選択した理由

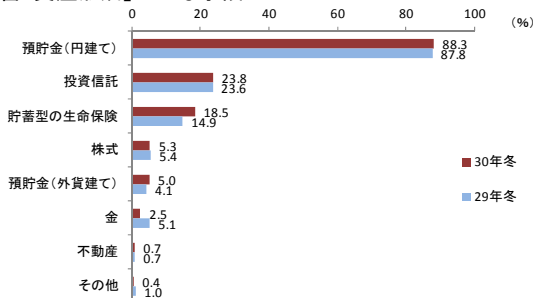


注)複数回答
・ボーナスの使い道で「貯蓄・資産形成」を選択した人のみ回答、図表2-2も同じ

図表2-2 「貯蓄・資産形成」を選択した理由(年代別)

	将来の生活費補てんのため	老後資金の蓄え(年金資金)	特に目的はないが将来の支出のため	将来の教育費のため	旅行・レジャーのため	耐久消費財購入のため	住宅購入のため	その他
全体	50.0	35.6	35.6	30.5	17.1	4.8	3.8	1.0
10代	66.7	33.3	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0
20代	54.7	10.9	45.3	12.5	23.4	4.7	3.1	1.6
30代	51.3	31.6	39.5	44.7	22.4	5.3	7.9	0.0
40代	47.4	35.9	26.9	48.7	11.5	6.4	2.6	1.3
50代	47.3	63.6	32.7	16.4	12.7	3.6	1.8	1.8
60代	46.7	53.3	26.7	0.0	6.7	0.0	0.0	0.0
70代以上	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

図表3 「貯蓄・資産形成」の主な手段



注)複数回答